

International Office News

インターナショナルオフィスニュース

第20号 2019年(平成31年)3月31日



インターナショナルオフィス紹介

第18号の巻頭言でも少し紹介しましたが、スチューデントゾーンの一角に新しく設置されたインターナショナルオフィスと国際グループを、改めてご紹介します。

2017年12月に、幸町北キャンパス研究交流棟4階から南キャンパス南2号館1階へと移転し、2018年1月より新たなオフィスとして施設・環境の充実を図りながら本格始動しています。

爽やかな青やオリーブグリーンを基調としたエントランスを入ると、大きな世界地図と世界各地の時刻を示す時計が出迎えるエントランスホールがあります。こちらでは、パネル掲示、モニター、閲覧用雑誌や各種パンフレット、学生用パソコンなどにより、国際交流や外国語学習に関する情報をいつでも得ることができます。すぐそばには国際グループの窓口とインターナショナルオフィス教員の教員室もあるため、各種質問や相談にも応じることができます。プライバシーの守られる相談室も完備していますので、何でも安心して気軽にご相談ください。

キャンパスのグローバル化を目指し、留学生の受け入れ及び日本人学生の海外派遣をより一層推進するとともに、そのための環境整備や国際共同研究の支援等、インターナショナルオフィスが今後果たしていくべき役割は多々ありますが、それらに向けてさらに歩みを進めていくためにも、是非、学生はじめ学内外の関係者の皆様に気軽にお越しいただき、ご意見等をいただければ幸いです。



／イングリッシュ・カフェがグローバル・カフェになります (2019年4月より)／

場所 グローバル・カフェは、オリーブスクエアの2階、中央図書館の向かいにあります。



グローバル・カフェ入口

！ 学生証をお忘れなく！
(入退室時に必要です)

- Wi-Fi利用可
- PC持ち込み可
- 飲食持ち込み可
- 本の貸出有
- ☺ ラウンジでは日本語OK



学習ラウンジ (自習・イベントスペース)

施設紹介 語学を学ぶ・留学生と交流する・留学を知る・自習をするためのスペースを提供しています。



グローバル・カフェ(授業スペース)

集中が必要な授業 (リスニング・TOEIC等のテスト対策講座)のためのクラスルームとしました。



ソファースペース(自習・授業スペース)

学生が**入りやすい雰囲気**作りのため、**リラックス**して英会話などのクラスを受けられるようにしました。

レイアウトを変更



留学情報コーナー

学習ラウンジに留学を考えている方のための情報コーナーを設置しました。



留学マップ

留学生の出身国と香大生の留学先が分かるようにマップに表示しました。



貸出本コーナー

学習ラウンジで手軽に洋書・語学本を読んだり、貸出したりできるようにしました。



活動紹介

2018年度後期から、新しい制度を導入し、より効果的に語学を学んだり、留学生の交流ができるよう試みました。

1 色々な語学を学べる

2019年度より英語だけでなく、中国語、フランス語など他の言語のクラスを開講予定です。

2 留学生と学べる

2018年度後期より、**留学生と一緒に**受けられるクラスや、**留学生がアシスタントティーチャー**となって一緒に学ぶ英会話クラスなどを開講しています。

3 申込制の導入

従来の「何時でも誰でも参加できる」クラスに加えて、2018年度後期から**申込制のクラスを導入**しました。5～6人のグループで都合の良い時間を事前に登録してもらい、**継続的に参加することで**効果的に語学を学習してもらうための英会話クラスです。



20/20 Culture Exchange Lunch



English Conversation Class



TOEIC S&W 対策講座



Study Abroad Intensive English Program



2018年度後期はこんなイベントも！

優勝者は、
副賞図書
カード



12月9日(日)第4回香川大学英語
プレゼンテーションコンテスト

4 2018年度後期のスペシャルイベント

香大生ボランティアスタッフが中心となり、10月25日(木)ハロウィンパーティ、12月20日(木)クリスマスパーティーを開催しました。また、11月29日(木)はマシュマロチャレンジを行い毎月、留学生との交流を楽しみました。**2019年度は、月替わりで、色々な国のイベントを実施する予定です！**



Halloween Party



Christmas Party



12月20日(木)ポイント抽選会

2名にタブレットが当選！
その他Amazonギフト券等
の豪華景品が徳田副学長より
贈呈されました。

条件をクリアした
学生(*)等26名が
受験料無料で受験
しました。



1月26日(土)TOEIC S&W Tests実施

*TOEIC L&Rスコア500点以上、10月～1月まで開講するTOEIC S&W対策講座を週1回以上受講できること、テストを投げ出さず必ず受けることを確約した学生等が対象となります。

<ハラル関連の各種取り組み>

2018年度は、外部資金による助成を受け、『ハラル』食を通じた国際理解の推進に関する各種事業を行いました。本学が受け入れる留学生においても県内を訪れる外国人観光客においてもイスラム教徒（ムスリム）が増えている現在、彼らが口にすることのできるハラル食を通じてイスラム文化の理解に努め、受け入れ環境の改善やさらなる国際交流につなげるべく、大学内にとどまらず地域社会に向けても情報発信を行いました。



ハラル餃子作り

香川大学講演会
「ハラル食」って
なんだろう？

近年、イスラム圏からの留学生増加に伴い、イスラム教徒の生活習慣が重要な課題になっています。

中でも、イスラムの生活・文化の理解をなす「ハラル食」について、本学教職員・学生とイスラム圏からの留学生が参加して、食文化・地域住民・企業とともにその理解を深めることは、身近で具体的なかつ重要なイスラム理解へとつながります。

このたび、本学において正しい理解に基づき情報発信を行うため、ハラル食に関する講演会を開催し、香川大学生のハラル食に対する認知拡大と意識向上を目指します。

日時：2018年11月16日（金）8：50～10：20
場所：教育学部411教室
講師：ハラル・ジャパン協会代表理事 佐久間 朋宏 氏
対象：香川大学生

※11/16に参加できない場合、11/15（木）18：20～開校の教職員向け講演会へ参加することも可能です。希望者は申込みにその旨をお知らせください。

申込：当日参加も可能ですが、資料準備の都合上、所属学部・氏名を、事前に下記お問合せ先までお知らせください。

11/14（水）締切

【お問合せ先】
担当：国際グループ 富士見
TEL：087-822-1140
e-mail：kokuai@im.ac.kagawa-u.ac.jp

- 6月30日（土）・7月21日（土）：留学生の住む寮（屋島、上之町）で近隣住民との交流も兼ねた流しそうめんを実施。イスラム教徒も食べられるハラルの物を参加者全員で作って食べながら相互理解を図りました。
- 8月7日（火）オープンキャンパス：本学でインターンシップをした高校生との協力を得て、ハラルに関する分かりやすいポスターを作成・掲示し、来学した高校生にハラルに関する知識や情報を提供しました。
- 9月18日（火）・19日（水）：初の開催となった「高松国際夜市2018」に出展し、本学 Halalisi プロジェクト学生作成の高松市内ハラルうどん店の地図（英語版）の配布を含めた本学の国際交流活動を市民に紹介しました。
- 11月15日（木）・16日（金）：ハラル・ジャパン協会代表理事の佐久間 朋宏氏を講師として招き、初日は教職員・一般市民向け、2日目は学生向けにハラルについての講演会を実施しました。
- 11月18日（日）：市内コミュニティセンターにて、小学生にハラルや共生について知ってもらうため、上記 Halalisi の学生が講師となり、地域の小学生と一緒にハラル餃子を作って食べながら学習・交流をしました。
- 年間を通して：Halalisi 学生の協力のもと、ハラルうどん店をさらに開拓し、前述の地図をさらに充実させ、英語ほか計3言語で作成して、県内関係先に配布しました。

これらを今後も継続・発展させながら、皆さまにとって住みよい共生社会を目指していきたいと考えています。

<国際交流活性化の推進>

学術交流協定締結調印

- 2018年 4月25日 本学と国立嘉義大学との学術交流協定等の更新
- 2018年 5月19日 本学農学部及び大学院農学研究科とナンヤンポリテクニックとの学術交流協定等の締結
- 2018年 5月21日 本学と河北医科大学との学術交流協定等の締結
- 2018年 6月22日 本学農学部及び大学院農学研究科とホーチミン市工科大学化学工学部との学術交流協定等の締結
- 2018年 7月26日 本学経済学部と Dr. ババサヘブ・アンベッカー・マラスワダ大学経済学部との学術交流協定の締結
- 2018年 8月 7日 本学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構とバンドン工科大学地球科学技術学部との基本合意書の締結
- 2018年 8月16日 本学創造工学部及び大学院工学研究科とラップランド応用科学大学との学術交流協定等の更新
- 2018年 9月 4日 本学とノッティンガム大学との協定書の締結
- 2018年 11月 5日 本学と南ボヘミア大学との学術交流協定等の更新
- 2018年 11月14日 本学とハンバット大学との学術交流協定等の更新
- 2018年 11月28日 本学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構と M.V. ロモノソフ・モスクワ国立総合大学物理学部地球物理学科との覚書の締結
- 2018年 12月 5日 本学医学部とカルガリー大学医学部との学術交流協定等の更新
- 2018年 12月 5日 本学医学部と中国医科大学との学術交流協定等の更新
- 2018年 12月 5日 本学創造工学部及び大学院工学研究科とボン＝ライン＝ズィーク大学との学術交流協定等の更新
- 2018年 12月11日 本学と上海大学との学術交流協定等の更新
- 2018年 12月15日 本学農学部及び大学院農学研究科とダッカ大学生物科学部との学術交流協定等の更新
- 2018年 12月19日 本学と中国海洋大学との学術交流協定等の更新
- 2019年 1月20日 本学とカセサート大学との学術交流協定等の更新
- 2019年 3月22日 本学農学部及び大学院農学研究科とミシガン州立大学農学・自然資源学部との学術交流協定等の更新

インターナショナルオフィス表敬訪問

2017年3月26日
西北大学
常江副学長一行（中国）



2018年5月18日
コロラド州立大学
学生一行（アメリカ）



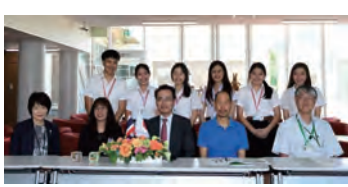
2018年5月24日
玄奘大学
簡紹琦校長一行（中国）



2018年7月17日
さくらサイエンスプラン招へい者
（タイ、ベトナム、中国）



2018年7月24日
チェンマイ大学看護学部学生
（タイ）



2018年8月22日
短期交流学生 26名
（台湾、中国、インドネシア、フィリピン、タイ、
ベトナム、ブラジル、トルコ、イギリス、ブルネイ）



2018年8月31日
SUIJI 国内 SL 小豆島サイト参加学生
（インドネシア）



2018年10月11日
暨南大学
Zhang Hong 副校長一行（中国）



2018年10月16日
さくらサイエンスプラン招へい者
（台湾、ネパール、インドネシア）



2018年10月25日
サバア・モンブラン大学
セルゲイ准教授（フランス）



2018年11月7日
ボン独日協会
Sabine Ganter-Richter 会長一行



2018年11月12日
「JICA 草の根技術協力事業」招へい者
（タイ）



2018年12月5日
さくらサイエンスプラン招へい者
（タイ、カンボジア、ミャンマー、
マレーシア、ベトナム）



2018年12月14日
ブルネイ・ダルサラーム大学
教員 2名



2019年1月8日
吉林大学
張屹山数量経済研究センター学術委
員会主任一行（中国）



2019年1月25日
在ブルネイ日本国大使館加藤大使



2019年2月22日
「EDU-Port ニッポン」来日研修者
（カンボジア）



2019年2月26日
南米香川県人会（ペルー）



<留学生受け入れ>

2018年度10月期新入外国人留学生ガイダンス(各キャンパス)、歓迎会

毎年春と秋の2回、新入留学生を対象に各種ガイダンスや歓迎会を実施しています。2018年後期当初、すべての取り組みを10月6日(土)に実施する予定でしたが、当日は悪天候のため、寮(屋島会館、花園寮、上之町国際寮)のガイダンスのみ実施し、後日、生活ガイダンスを各キャンパスで次の通り実施しました。10月22日(月)幸町キャンパス、10月23日(火)創造工学部キャンパス(林町)、10月26日(金)農学部キャンパス(三木町)。そして最後に、新入留学生の歓迎会(情報交換会)を11月1日(木)に幸町キャンパスで行いました。



歓迎会(情報交換会)

2018年度秋期日本語研修コース

2018年10月に、さめきプログラムに11名(チェンマイ大学:タイより4名、ブルネイ・ダルサラーム大学:ブルネイより2名、国立嘉義大学:台湾より5名)、国費留学生として3名(韓国・キューバ・マラウイより各1名)、計14名の留学生を受け入れ、秋期日本語研修コースがスタートしました。日程の都合上、授業開始後の10月24日(水)に開講式を行い、各自の日本語能力や専門・関心等に応じた日本語その他の授業を履修、各種文化体験や交流行事にも参加し、2019年2月15日(金)の修了式を迎えました。10月に「あいうえお」から始めた学生も全員、日本語で修了スピーチを行い、その後の送別会では日本語で「ふるさと」、日本語とそれぞれの母語で「幸せなら手をたたこう」の2曲の歌を披露し、5ヶ月間の成果を存分に発揮しました。



修了式

送別会では、イングリッシュ・カフェでの活動にアシスタントティーチャーとして貢献してくれた留学生3名(うち2名が本研修コース学生)の紹介もなされ、インターナショナルオフィス長より感謝状が贈呈されました。



開講式



送別会(情報交換会)

課外教育行事

2018年11月10日(土)に、今年度2回目の留学生課外教育行事を実施しました。日本人のチューター学生を含む30名が参加し、晴天の下、丸亀市の丸亀城、坂出市の瀬戸大橋記念公園と塩業資料館を訪れました。丸亀城では、ボランティアガイドの説明を聞きながら天守まで上りました。石垣や城の歴史と風格を感じつつ、直近の台風で崩れて修復中の石垣も見て、自然の猛威も痛感しました。瀬戸大橋開通30周年という節目の年に、県内有数の名所や、讃岐三白の一つである塩の歴史等について学ぶことができ、参加者全員にとって貴重な体験となりました。



外国人留学生への就職支援



●留学生就職活動準備セミナー

2018年11月5日（月）、留学生就職活動準備セミナーを実施し、15名の留学生が参加しました。本セミナーの構成は、第一部が接客マナーや食事マナーを実践する日本文化基礎講座（香川大学生協 西山 剛氏）、第2部が日本企業に内定した先輩留学生による就活体験談（王 从涛氏）、第3部が日本における就職活動について（株式会社マイナビ 坂田 隆氏）でした。学んだ知識を活かして留学生が次のステップに進んでくれることを願っています。

●企業見学会

2019年1月18日（金）、株式会社 長峰製作所にて、留学生を対象とした企業見学会を実施し、15名が参加しました。概要説明の後、施設を見学し、その後同社についての留学生の様々な質問にお答えいただきました。多数の方にご協力いただき、同社の先進的な技術を実地で学ぶことのみならず、同社製品のオカリナも演奏していただき、心温まる学習の機会となりました。



●ビジネスマナー講座

2019年2月26日（火）、株式会社マイナビの坂田 隆氏を講師としてビジネスマナー講座を実施し、12名の留学生が参加しました。お辞儀の実践の後、就活に関する動画を見てディスカッションしながら、服装、説明会や面接での振る舞い、電話や電子メールにおけるビジネスマナーを具体的に学ぶことができました。日本におけるマナーに馴染みのない留学生にとって、基礎知識を学び練習する貴重な機会となりました。

学長主催留学生交歓会

2018年12月11日（火）、市内ホテルにおいて、香川大学長主催による外国人留学生交歓会を開催し、本学の外国人留学生等、約250人が参加しました。

今年度は、留学生センター留学生のCHILAMBA, MOYENDA, MOSESさん、経済学部特別聴講学生の王 孟萍さんの司会進行のもと、寛 善行学長による激励の挨拶、留学生代表農学研究科のFERMIN JIMENEZ JOSE ANTONIOさんによる挨拶、そして、徳田 雅明副学長による乾杯により、交歓会が始まりました。その後、留学生によるパフォーマンスも披露され、バングラデシュ、ベトナム、タイ、インドネシアの4組のチームが熱演し、会場は大いに盛り上がりました。

香川大学の留学生は年々増加傾向にある中、このような行事をきっかけに留学生達の交流の輪が広がり、日本での留學生活がより充実したものになることを願っています。



<国際理解・留学促進に向けて>

トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム

「香川地域活性化グローバル人材育成プログラム」第3回派遣留学生帰国報告会

このプログラムは、主に県内企業・団体からの寄付による奨学金を支給して留学を支援し、グローバルな視野をもちつつ香川で活躍する人材の育成をめざす制度で、香川大学国際グループが事務局となっています。

2019年3月8日（金）にイングリッシュ・カフェにて第3回帰国報告会を開催しました。日本学生支援機構の担当者、奨学長をはじめとする事務局関係者、支援企業・団体や留学希望の学生など約60名の参加者の前で、5名の香川大学生がそれぞれの留学で実践し学んだこと、今後の活動予定等について発表しました。（1名は海外渡航中のためビデオによる発表でした。）

留学先の国の現状や、留学中のモチベーションの変化のありさま、達成したことや失敗に終わったことなどを率直に語る発表者に対して、参加者からは活発な質問が相次ぎました。



2018年度インターナショナルウィーク

2018年12月1日（土）～11日（火）を「インターナショナルウィーク」として、外国文化や留学への関心を高めるためのイベントを行いました。この期間中の12月3日（月）～7日（金）にイングリッシュ・カフェで実施したイベントについて以下で紹介します。



香川大学
インターナショナルウィーク
International Week
2018年 12月1日(土)～12月11日(火)

テーマデー・学習ラウンジ

12/3 (月) アメリカ ★中東ってどんなところ？アムステルダム(メキシコ出身)とグスタフ(キューバ出身)に聞いてみよう！	12/6 (木) アジア ★タイ、ブルネイ、台湾を代表する建築についてプレゼン。お国柄がわかりやすい！
12/4 (火) アフリカ ★カリファ(セネガル出身)とモーゼス(マラウイ出身)が国際紹介。モーゼスとアフリカの風情も体験できます！	12/7 (金) ヨーロッパ ★アイルランドの音楽や音楽について知ろう！おまけでフィンランドの紹介もあるかも！

ハラルフードウィーク
12/3 (月)～12/7 (金)
@香川大学生協全キャンパス

★「ハラル」って何？身近なものハラルフードだった！？大学生協食堂に行ってみよう！

English Presentation Contest

12/9 (日) 9:00～16:00
@多目的ホール

★学生たちによる英語のプレゼンバトル！乞うご期待！

留学相談会
12/5 (水) 14:00～16:00
@学習ラウンジ

★留学したら何がわかる？経験者たちが話します。現地からの生中継もあるかも！？

参加申込みは締め切りましたが、他にも：
12/1(土)・12/8(土) 「2018年外国人留学生がわが家へ来ようプロジェクト」(香川県留学生等国際交流連絡協議会主催)
12/11(火) 19:00～21:00 学生生活外国人留学生交流会

問合せはインターナショナルオフィスまで ☞ <http://www.kagawa-u.ac.jp/kuio/>

① テーマデートーク

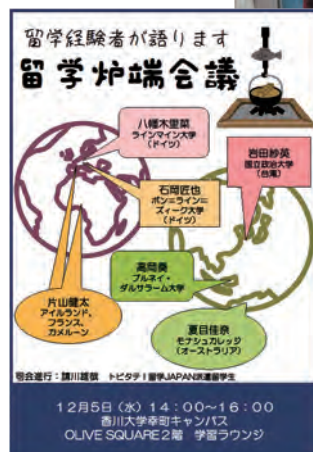
香川大学で学んでいる外国人学生や教員たちが、母国や関わりの深い国についての興味深く楽しい話を披露してくれました。それぞれの地域の特色、食文化や建築などの発表に加え、リサイクル素材を利用する風作り体験も行いました。



② 留学炉端会議

日本人学生たちが、留学経験から学んだことについて語りました。長期交換留学、夏季の短期海外研修、トビタテ！留学 JAPAN など、様々な留学プログラムの紹介とともに、留学したからこそその気づきについて実感のこもった話を聞く貴重な機会となりました。

また、イタリア・トリノに留学中の橋本夏帆さんとスカイプ中継を行い、現地での生活の様子などについて話を聞きました。



『ちきゅう見聞録』

2018年6月から発行している『ちきゅう見聞録』(<https://www.kagawa-u.ac.jp/kuio/about/publication-2/>) 第6号で橋本さんの紹介があります。橋本さんはトビタテ！留学 JAPAN 全国コースでイタリアに留学し、イタリア発祥の伝統的な食文化を守る運動「スローフード」について実践的に学びました。イタリア語学校にも通ってイタリア語習得に励み、言葉によるコミュニケーションの重要性を実感したそうです。

『ちきゅう見聞録』は他にも世界の様々な国で学ぶ香川大学生を紹介しています。ぜひインターナショナルオフィスのホームページでご覧ください。



ランチプレゼンテーション会

月曜日の昼休みを利用して留学生と日本人学生による簡単なプレゼンテーション等で、交流の場を提供しています。この取り組みは2011年に開始して、通算128回となっています。2018年後期、ランチプレゼンテーション会は11回実施しました。合計の参加者は206名で、留学生は133名、日本人学生は73名でした。1回の平均参加者は、留学生は12名、日本人学生は6名でした。発表者は15名で、日本人学生は10名でした。留学生の国籍はマラウイ、キューバ、韓国、台湾、ブルネイ、タイでした。留学生のプレゼンテーションのテーマは国の紹介が一般的で、日本人学生は日本文化や海外留学・研修の経験についてプレゼンすることが多かったです。留学生と日本人学生の交流の場になっています。



「海外体験型異文化コミュニケーション」授業について



2018年度前期に、第2回台湾への「海外体験型異文化コミュニケーション」授業を実施しました。受講生は8名で、女子は6名、男子は2名、全員が1年生でした。教育学部から5名、医学部と農学部、創造工学部から各1名が参加しました。研修先は、昨年度1回目と同じく、台湾の国立嘉義大学でした。4月から7月まで、本学で第1・第2クォーターを通して、出国前の学習をしました。台湾全般の事情をはじめ、台北市や桃園空港、嘉義市や周辺について学び、中国語も勉強しました。他に、本学や高松市、香川県の紹介も準備しておきました。授業の後半は、現地へ行って研修しました。受講生全員にとって、初めての海外渡航でした。嘉義大学での研修期間は8月13日（月）から24日（金）までで、この期間の前後は、台北の国立台湾博物館と九份で研修しました。嘉義大学での研修は、午前中は教室内で語学研修、午後は昼食後、中国文化体験または企業あるいは文化施設の見学という構成でした。今回は台湾流の書道体験や故宮南院の見学、焼き物、パイナップルケーキの工場見学を行いました。現地で嘉義大学の学生数名が受講生のバディとして日ごろの生活をサポートしてくれました。今回は上越教育大学から1名の学生も参加していました。

<外国人留学生リクルーティング活動>

各種進学説明会

2018年度は、6月から9月を中心に、高松、岡山、大阪などで外国人学生を対象とした進学説明会に参加しました。各会場で本学ブースに多数の学生が来訪し、説明を行いました。来訪者は、特に入学試験や授業料について関心が高く、熱心に説明を聞いていました。この進学説明会を通じて1人でも多くの本学への入学者があることを期待しています。

ブルネイでのHigher Education Expo 2019

2019年2月16日(土)、17日(日)の2日間に渡り、ブルネイ・ダルサラーム国における Higher Education Expo 2019に参加しました。本学は、インターナショナルオフィスからロン教授と国際グループから中田グループ員が参加しました。ブースには112名と非常に多くの訪問者に来ていただき、本学の学部の構成や入試制度、授業料などについて、熱心に質問していただきました。今後の本学への留学者の増加につながることを期待しています。



本学ブースの様子

<他機関との連携活動>

JICA青年研修「アフリカ(仏語)地域保健医療実施管理コース」研修員受け入れ

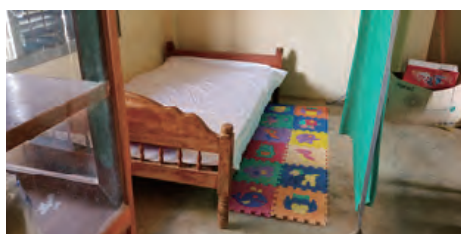
日本政府は、発展途上国の将来の国づくりを支える青年リーダー層に対する技術研修事業を行っています。その一環として、本学は2018年9月30日から10月13日の14日間、アフリカの8か国(ブルキナファソ、ブルンジ、カーポベルデ、中央アフリカ、チャド、コートジボワール、モロッコ、トーゴ)から10名の研修員を受け入れ、本学医学部を中心に香川県内の地域保健医療体制について講義を受けたほか、小豆島に渡ってICTを使った遠隔医療についても学びました。忙しいスケジュールの合間には屋島や香川県立ミュージアム、広島、宮島を訪問して日本の歴史・文化等についても理解を深めるとともに、フランス語を履修している本学学生との交流も行いました。



小豆島 内海診療所にて

JICA草の根技術協力事業(地域活性化特別枠)

カンボジア国「カンダラン郡の衛生教育改善のための学校保健体制の構築プロジェクト」



小学校に設置された保健室



2019年2月教育省関係者との協議の様子

本学が香川県と共同実施している標記プロジェクトは2年目に入っており、目標の達成に向け順調に推移しています。今期は2018年11月と2019年2月および3月の3回、本学教員が現地に出張して現地の小学校の先生方に対する保健教育の



2018年11月に実施したセミナーの様子

セミナーを開催し、また教育省関係者とプロジェクトの実施状況及び今後の計画についての協議を行いました。さらに、小学校向けの保健テキストについてもクメール語版が完成し、教育省の承認を経て現在印刷中です。

＜帰国留学生からのメッセージ＞

前号掲載の＜帰国留学生ネットワーク＞「中国支部第5回総会」（2018年9月30日発行、第19号3ページ）にご出席くださった方よりメッセージをお寄せいただきましたので、今号にて紹介いたします。

* * * * *

- (1) お名前 陳 熹 (CHEN XI) チェン シー
 (2) 香川大学での留学 1996～1998年 経済学部 学部研究生として在籍
 1998年 経済学研究科に入学
 2000年 経済学研究科修士課程を修了、修士号取得
 (3) 専門、指導教員など 専攻：労働問題、指導教官（当時）：佐藤忍教授
 (4) 香川大学に留学した経験で役に立っていること



在学中の勉強及び各種な交流活動に参加したことを通して、日本社会に対する理解を深め、その後の日本での就職や、いまの仕事（日系企業の海外拠点の経営管理）にとっても非常に役に立っています。

- (5) 同窓会に参加しての感想

故郷広州で開催された母校の交流活動に参加でき、また恩師に再会できたことは非常に嬉しく思います。特に帰国した留学生にとって、帰国後も留学先の交流活動に参加でき、また先生方、元留学生の先輩後輩と交流する機会を与えて頂くこの同窓会の存在がとても有難く、母校、そして様々な留生活動に熱心に支えて頂く先生方、スタッフの皆様に感謝を申し上げたいです。留学生の同窓会に参加する度、香川大学に留学したことが良かったと思います。

- (6) 現職について

現在はアパレル検品会社の中国拠点の総経理（社長）を務めています。

大学院頃、専攻の労働問題、労務管理はいま、まさにその実践をしています。

＜留学生の声＞

今回は2019年2月にさめきプログラムを修了した学生によるスピーチの抜粋を掲載します。修了後帰国する学生から3名、他部局に移る学生から2名の声を選びました。

- わたしのくにへかえったら、日本語をいっしょうけんめいべんきょうします。じょうずになりたいです。くにのだいがくをでてから、日本にぜひもういっかいきたいです。(Nanticha Sinthuchai, タイ)
- 初めてうどんを作って、初めて茶会に参加して、初めて初詣と初日の出に行って、初めて雪を見て。(中略) さめきプログラムのみんな、ありがとう。私はみんなと知り合ったことが嬉しいです。(翁 汝儀、台湾)
- このコースを通して、私は日本語や日本の文化、日本の歴史などたくさんのことを学ぶことができました。まだ私の日本語は上手ではありませんが、少しずつ話すことができるようになりました。また、日本の文化や歴史をより深く理解することもできました。(Muhammad Nazri Bin Haji Mohd Nawawi, ブルネイ)



- 毎週みんなと一緒に楽しい授業を受けたり、屋に English Cafe で楽しい手作り弁当を食べたり、楽しい宿題をやったり、私たちはいつも最も楽しくうさ存在だったと思います。(林 妍姘、台湾、4月から創造工学部)

- わたしはこうこうでのきょういくのけんきゅうをおこなうためにきょういくがくぶにうつりますので、このきかいをりょうしてすべてのせんせいがたとわたしのスーパーバイザーをふくむインターナショナルオフィスのすべてのスタッフにかんしゃします。(Chilamba, Moyenda, Moses, マラウイ、4月から教育学部)

Nanticha：前列左から2人目 翁：前列左から3人目
 Nazri：後列右から2人目 林：後列左から3人目
 Moses：後列左から2人目

香川大学
 インターナショナルオフィスニュース
 第20号 2019年(平成31年)3月31日

香川大学インターナショナルオフィス
 〒760-8521 高松市幸町1-1
 Tel：087-832-1318 Fax：087-832-1192
 E-mail：soryucet@jim.ao.kagawa-u.ac.jp
 URL：https://www.kagawa-u.ac.jp/kuio/
 留学生センターfacebook
 URL：https://www.facebook.com/KUISC